数百種に及ぶ高山植物の宝庫として名高い名山

今秋田駒ケ岳 あきたこまがたけ 標高1,637.1m

■市 町 村:仙北市

■ルート全長: 10.6km

■標 高 差:327.1m ■ 25,000 図:秋田駒ヶ岳·国見温泉

グレード

体力度: 2 **大大大大大大大** 難易度: B **人人**





1 ムーミン谷のチングルマ

2 タカネスミレの大群落





「人一ミン谷」の一回ののコロストンで、友達を誘って6月末に秋田駒ケ岳へ。 ーミン谷」の一面のお花畑で「わぁ!!」って叫んで欲しく

登山バスを利用し八合目からスタート。片倉岳展望台から 日本で最も深い田沢湖が見える。空色の阿弥陀池と高山植 物のある風景は極楽浄土のよう。男女岳・男岳からの眺望を 楽しんだ後は、いよいよ「ムーミン谷」へ。予想通りの大歓声。 ヒナザクラ、チングルマのお花畑が満開だ! まるで絵本の世 界にいるよう。ホントここに住みたい!!

大焼砂の火山の砂礫に咲く黄色いタカネスミレは本当に 愛おしい。そしてコマクサが女王らしく上品に凛と咲いてい る。強い。そして美しい。

高山植物をたっぷり楽しみたいなら秋田駒ケ岳。数えきれ ない種類、壮大なスケールのお花たちに出会えること間違 いなし。

※秋田駒ケ岳は、県道終点部 (八合目) の渋滞緩和と環境保全を 目的に1995年からマイカー規制を実施しています。登山バス の運行時間は事前にご確認ください。



田沢湖方面から県道127号 (駒ヶ岳線) 経由で終点八合目が登山口。ただし、マイカー規制実施期間中は「アル パこまくさ Iから登山バスを利用する。JR田沢湖駅から登山口までバスで約1時間。



絶景を思う存分楽しめる「雲上の尾根歩き」 秋田駒ヶ岳 あきたこまがたけ ~にゅうとうざん ~乳頭山縦走 1.637.1m/1.478.0m

■市 町 村:仙北市

■ルート全長: 15.4km ■標 高 差:327.1m

■25,000図:秋田駒ヶ岳



体力度: 3 大大大大大大大大大

難易度: B



- 蟹場分岐へ 孫六分岐。 2 田代平山荘 滝ノ上コース 乳頭山 黑湯分岐 ·1478 0 東郷 泉郷 孫六 P 駐車場 黒湯 P 852m 分岐 温泉跡の下部度渉ポイントに 一本松)コース 笊森山 乳頭温泉郷へ 休暇村コース 宿岩 00 笹森山分岐 笹森山 笹森 縦走コース 湯森山 休憩所 1637.1 駒ケ岳八合月 男女岳(传岳 阿弥陀池 1582.5 避難小屋 個見温泉コース コースタイム 国見温泉へ 国見分岐 8時間20分
- 1 最後のピーク乳頭山へ
- 2 駒ヶ岳〜乳頭山への縦 走路から秋田駒ヶ岳を 振り返る



O月始め、秋田駒ケ岳から乳頭山経由で黒湯温泉へ降 りる「雲上の尾根歩き」を楽しんできた。

紅葉が最盛期で、笹の緑ベースに、赤オレンジの紅葉、ハ イマツの濃い緑といろんな色が混じり合い、まるで自然のパ ッチワーク。本当に美しいなぁ。

湯森山から笊森山へ向かう途中、男女岳の雄大な眺望が 素晴らしく、何度も振り返った。笊森方面の山々が緑と赤の 2色でクリスマスリースのよう。池塘が見事な千沼ケ原に寄 り道。ここの木道はとにかく滑るので注意。

さらに進むと縦走しながらずっと見えていた乳頭山の絶壁 が近づいて来た。山頂からは360度の展望。大白森の天空 の楽園や森吉山、眼下には池塘が見えている。

下山途中、15キロ頑張って疲れた足を野湯の一本松天然温 泉に癒してもらい、黒湯温泉へ下山。



田沢湖方面から県道127号 (駒ヶ岳線) 経由で終点八合目が登山口。ただし、マイカー規制実施期間中は「アル ACCESS パこまくさ」から登山バスを利用する。JR田沢湖駅から登山口までバスで約1時間。※縦走ルートであるため、下 山後は乳頭温泉郷から路線バスを利用して「アルパこまくさ」へ戻る。



■市 町 村:大仙市·仙北市

■ルート全長: 17.3km ■標 高 差:1,072.4m

■25,000図:大神成·北川舟





- 薬師岳からまだまだ遠い山頂を目指す
- 2 小祠の安置された展望の良い山頂





貝「水が美味しい」がかつて登った和賀岳の印象。 久しぶりに斜面一面のニッコウキスゲが見たくて、6 月下旬早朝霧の中、甘露水のある登山口をスタート。 シダや植物が他の山より大きくジュラ紀にいるみた い。ブナなどの広葉樹の中をひたすら登る。倉方を 過ぎ崩壊地のあたりから、ニッコウキスゲが現れた! 薬師岳山頂到着、ここからまだ遠くに見えている 和賀岳山頂までは、長い長~い、でも大好きな稜 線歩き。ここは昔から何も変わっていない原始のま まの山なんだろうな。雪が残った谷が深い。とても 静かだ。斜面にはたくさんのコバイケイソウが咲い ている。良いのか悪いのか登山道も原始のままの ような笹薮だった…。 ニッコウキスゲは残念ながら 一週間ほど早かったようで、来年また会いに行こう っと。

ACCESS

国道46号仙北市神代地区から地方道50号に入り、大仙市太田町の小神成地区へ。真木集落を経由し、真木林 道を約7㎞進む。JR角館駅から登山口まで車で約50分。



東北の背骨・奥羽山脈の稜線を歩く爽快なコース

標高1,059.4m

■市 町 村:美郷町

■ルート全長:6.7km

■標 高 差:153.4m ■25.000図: 真昼岳



体力度: 2 大大大大大大大大 難易度: B 人人人





- 奥羽山脈の稜線歩き
- 2 あとひと登りで山頂



」昼はいいよー!」の意味が登ってよーくわかった。 ▼歴史の浅い峰越林道登山口からは、最短で標高差が 少ないコース。まずは、最初のピーク北ノ又岳を目指す。い きなり眺望が良くて喜んだのはいいが、急坂でしかも足場が 悪い…張られたロープに感謝。少し下ると、山頂へ続く稜線 がスタート。横手盆地の先に鳥海山も見えている。あぁぁ、 登り始めてすぐなのに雲の上を歩くかのような気持ちの良い 稜線歩き! 私は今、右が秋田県、左が岩手県、子供の頃白 地図に色を塗った奥羽山脈の上を歩いている。たまんないな ぁ。これが「いいよ」の意味だったのか!

オサバグサにも間に合った! 可憐な白い小さな花がレース のようでシダっぽい葉っぱとの組み合わせ。これはアートだ! 三輪神社奥宮のある山頂から見える水田と街、壮大な周り の山々。下りたくないくらい、気持ちが良かった。



国道46号仙北市神代地区から地方道50号に入り、美郷町千畑の一丈木公園へ。この先、牧草地の十字路に出 て大又沢沿いに延びる峰越林道を進む。牧草地十字路から登山口まで約10km。



「赤田の大仏さま」の是山和尚が修行したという霊山 ■市 町 村:由利本荘市

■ルート全長:5.6km ■標 高 差:457.0m

■25,000図:岩野目沢



体力度: 2 大大大大大大大大 難易度: B 人人人





- 春浅い里からの東光山
- 2 稜線への急登



光山は、「赤田の大仏さま」で知られる **く**是山和尚が1775年に開山し、修行を した山である。ということで、身の丈9mの 「十一面観音菩薩さま」を長谷寺でお参りし た後、登山開始。

一合目は賽の河原石仏、二合目鳥居の台、 三合目清水泉柳の滝、四合目薬師如来と、 合目ごとに由緒ある名前が付いている。五合 目毘沙門天は、是山和尚が24歳の頃、木食 山籠の修行をした場所らしい。ここから先は 急な登りになる。さすがに木食ではないが無 心に登っていると、急にカモシカが前を横切 ってびっくり。稜線に出たら七合目仏洞山分 岐で右へ進む。この稜線はカタクリが群生し ていて、所々地面がピンク色になっている。

山頂は窪地になっていて、是山和尚が強風 から御堂を守るため西方に土手を築いたた めだそう。土手の上からは下界が見渡せた。

ACCESS

日本海東北道大内JCTから国道105号、地方道69号を経て二夕又集落へ。または本荘ICから国道107号、地 方道49号、地方道69号を経て二タ又集落へ。滝ノ上林道を右に曲がり、新沢座川沿いに進む。

■市 町 村:由利本荘市

■ルート全長:5.6km

■標 高 差:358.3m

■25,000図:矢島







1 八塩ダム湖と黄桜

2 山頂から鳥海山の展望





「一つの鳥海山を美しく見るならここでしょ!」ということで、 ■ 4月末残雪の残る八塩山へ。登山道には所々雪があり、 ルートファインディングしながら風ぴらコースへ進むと、登山 道脇にピンクのフリルのような可愛い花が次々と現れた。こ こはイワウチワの山だったのか! これほど咲き並ぶのを見る のは初めてで、「めんこい」を連発、急な尾根道さえ苦になら ずシャッターを切った。

地元の方に聞くと、イワウチワもいいが、新緑の時期と紅 葉の時期のブナも素晴らしいとのこと。展望地から見えた鳥 海山は大きく、そして秀麗。眺め良し、春の花良し、ブナの 新緑も紅葉も良し。まさに、いこいの森という言葉通り、み んなに愛される八塩山だった。



国道107号の由利本荘市舘合地区から地方道32号に入る。八塩ダムから約3kmの舗装道を進む。舘合丁字路か ら八塩ダムまで車で約30分。



鳥海ブルーライン最高地点から登る秀麗無比なる山 ■市 町 村:にかほ市

ちょうかいさん 標高2.236.0m

■標 高 差:1,076.0m

■25,000図:小砂川·鳥海山



《鉾立ルート》



体力度: 4

■ルート全長: 18.2km







- 1 外輪が影を落とす干蛇谷
- 2 溶岩の積み重なる新山山頂

麗無比なる鳥海山よ…」で始ま ブラ る秋田県民歌。鳥海山の姿は本 当に美しく、街からはもちろん、東北 の山を登っていてその姿が見えると、 必ずカメラに収め喜ぶ。誰からも愛さ れる山。

鉾立からのコースは、県内の山の良 さを一つに集約した?と思えるほど、 全てがぎゅっと詰まった山だと思う。 展望台から見える深いV字の奈曽渓 谷、神秘的な鳥海湖、八丁坂、外輪 から見える風景、七高山、新山、全て が壮大なスケールで、美しく、神聖で、 力強く、その場に立てることの喜びと 感謝が湧いてくる。

登りが続き、距離も長くてしんどい のに、花たちが次々に美しい姿を見せ てくれるおかげで全く苦に感じない。 チングルマ、ニッコウキスゲ、ハクサン シャジン、そしてチョウカイフスマ、イ ワブクロ…。夏の鳥海山は、百花繚乱。





日本海東北道象潟ICから地方道58号、小滝集落を経て県道131号 (鳥海ブルーライン)へ。鳥海ブルーライン の五合目・鉾立が登山口。JR象潟駅から登山口まで車で約40分。

歴史ある登山道から巡る雄大な雪渓と多彩な高山植物 ■市 町 村:由利本荘市

ちょうかいさん

■ルート全長: 11.6km ■25.000図:鳥海山

■標 高 差:1,044.2m

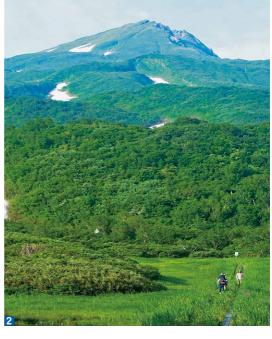


《祓川ルート》



- 1 七高山山頂から新山山頂を望む
- 2 竜ヶ原湿原から登山開始





★★ケ原湿原から、これから向かう鳥海山山頂を眺める。 **早**」遠いなぁ。高いなぁ。でも一歩ずつ進めばあの頂に立 てるのだ。

祓川神社でお参り。かつてはここでわらじを履き替えたそ う。ひたすら登る、夏なのに雪の上も登る。六合目賽ノ河原 や七合目御田でヒナザクラやチングルマ、イワイチョウに癒 された。七ツ釜を過ぎ分岐を大雪路へ。とても暑い日で、 雪渓歩きが気持ち良い。舎利坂を慎重に登ると、やったぁ七 高山だ! そして新山。竜ケ原湿原から見えていた頂に立って いる。昔の方々も、修験としてここを訪れ、この風景を見て いたんだろうな。

下りは、康新道方面へ。少ないと思っていた高山植物が、 こちらは満開。チョウカイフスマとイワブクロやイワギキョウ のお花畑が異国の庭園のよう。途中、雪渓の天然クーラー でたっぷり涼んで下山した。



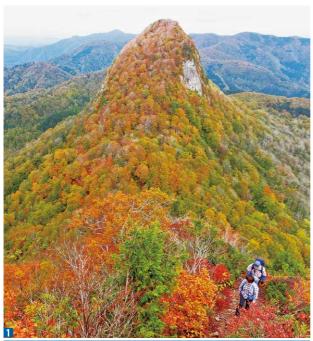
日本海東北道本荘ICから国道108号、地方道32号、矢島町を経て、または仁賀保ICから地方道32号、花立牧 ACCESS 場公園を経て、地方道58号(象潟矢島線)へ。五合目・祓川が登山口。由利高原鉄道矢島駅から登山口まで車 で約30分。

こしきやま 標高981.3m ■市 町 村:由利本荘市

■ルート全長:8.6km ■標 高 差:301.3m

■25,000図:松ノ木峠









- 1 登頂した女甑を背後に男甑への登り
- 2 男甑のシンボル 「烏帽子岩 |

★ 勝沼から男女コルへの直登 ルートは廃道という話を聞い たので、甑林道から甑峠に向かう 矢島街道を通り、山形側の大カツ ラを経由して紅葉真っ盛りの女甑、 男甑へ登り、県境尾根へ降りた。

この矢島街道は殿様街道と呼ば れ、江戸時代に参勤交代に使われ た道らしい。当時のお殿様や武士 たちも、この気持ちのいいブナの 道を歩いたんだろうな…。ブナの 巨木や大カツラも見たんだろうな。 心が江戸時代にタイムスリップ。

女甑の急登を登って下りて、男 甑の急登の途中から振り返ると、 女甑が黄色やオレンジの頭巾をか ぶった女性に見える。岩島のある 名勝沼も見えている。頂上に着く と、南東方向に、甑山お約束の、 あの、あの! 「烏帽子岩」がど~ん と姿を見せてくれた。

山の師匠曰く「こつぶだけど、ピ リッと良い山口まさに、そのとおり の名山だった。



国道108号で由利本荘市鳥海町上笹子へ向かい、赤倉集落を経て甑林道を進む。赤倉集落から甑林道入口まで 約6km。林道入口から登山口まで約4km。

■市 町 村:湯沢市

■ルート全長: 13.0km ■標 高 差:949.0 m

■ 25,000 図:羽後川井·秋/宮·

神室山·鬼首峠









1 山頂で憩う

2 山頂と直下に避難小屋

(を)験者の霊場として開山され、みちのくの小アルプスと 呼ばれる神室山。かつて参道として使われていた西ノ 又コースを登り、パノラマコースを下山した。

登山口を少し進むといきなり渡渉。そして吊橋。ゆらゆら 揺れる。高所恐怖症ではなくて良かった。その後沢沿いを 進んだが、足元が崩れており不安定で四苦八苦。第二渡渉 の吊橋は左に傾いていてドキドキ。それからも足場の悪い斜 面をトラバース。第三の渡渉の後は、胸突き八丁といわれる 急登。今日の私はまるで修験者のよう。

御田の神から先は壮大な絶景が広がり、「わぁー」「わぁー」 を連発。窓くぐり手前のキヌガサソウの群生、来年は絶対見 に来るぞ! 山頂への稜線歩きはただただ気持ちが良くて、 修行の辛さもぶっ飛んだ。

下りはパノラマコース。前神室山まではスイスイ歩けたが、 そこから下は、足元が見えない背丈の笹薮。下山もまた修 行であった…。



湯沢横手道雄勝こまちICから国道108号を経由し、秋ノ宮地区にある旧中山小学校前から役内集落へ。大役内 林道から西ノ又林道を経て、林道終点が登山口。JR横堀駅から登山口まで車で約30分。



鳥海山・神室山とは三姉妹で長姉だといわれる美しき山 ■市 町 村:湯沢市

■ルート全長:8.8km

■標 高 差:603.3m ■25,000図: 稲庭・湯沢

グレード



ひがしちょうかいさん





早春の里から仰ぐ東鳥海山 2 奇峰甑山を望みながら登る

↓ 高777mと縁起が良さそうな、 **介示**鳥海山に似た姿の美しい東鳥海

二ノ鳥居近くの登山道から杉林の キャタピラー跡がある林道を歩く。途 中、クマの調査のカメラ発見。林業 公社の標柱から先は、ようやく登山道 らしくなり、急登をジグザグに登って 行くと、南側ののどかな田園風景がど んどん遠くなる。福田神社の右奥に林 道があり、どうやら下からここまで車 で来られるようだ。登山道に戻ると甑 山の奇峰が見えた。まもなく、東鳥海 山神社奥宮到着。1814年に菅江真 澄*が訪れたそうで、「谷川の流れも氷 り水鳥のをしこほね山神さひてけり」 と記された標柱があった。かつて「雄 鬼骨山(おしこほねさん)」と呼ばれて いたらしい。山頂へ進むと、湯沢の街 と田んぼの風景がぱーっと広がった。 車で来られるのかぁとシュンとなって いたが、この素敵な景色はたくさんの 人に見てほしいから、それはそれでい いのかな…。

※菅江真澄…10ページ「七座山」の下段※を





湯沢横手道須川ICから広域農道フルーツラインに入り、田畑集落からの林道を進む。林道入口から登山口まで約 二ノ鳥居付近には大きな貯水槽があり、ここが登山口駐車場。